

会議名	令和元年度 第4回 愛荘町の国民健康保険事業の運営に関する協議会 会議結果(概要)
開催日時	令和2年2月21日(金) 午後7時30分～午後9時15分
開催場所	愛知川庁舎 3階 第2委員会室
出席者	被保険者代表 石沼林三郎委員、中野芙奈美委員 保険医・薬剤師代表 森野尚子委員、上林俊明委員 公益代表 木村昌弘委員、平林光枝委員、宇野久七郎委員
欠席者	被保険者代表 國領靖浩委員、保険医・薬剤師代表 武久典子委員
事務局	町長 有村国知 政策監 岡部得晴 住民課課長 廣瀬 猛、係長 小泉周子、主任 隅山 誠 税務課長 北村章夫、主査 伊藤圭佑 健康推進課課長 木村美紀、保健師 澤村歩美
傍聴者	0人
議 題	令和2年度愛荘町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算(案)について 愛荘町国民健康保険加入者の現状について
審議内容	別紙のとおり
問い合わせ先	住民課 担当 小泉 連絡先 0749-42-7692

(開会)

1) 会長あいさつ

2) 町長あいさつ

3) 議事録署名委員の選出について

議長（会長）の指名により、平林委員、中野委員に決定。

4) 令和2年度愛荘町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算（案）について

事務局説明の後、質疑・応答

- ・（委員）徴収嘱託員さんの賃金は国民健康保険事業特別会計から支払しているのですか。
- ・（事務局）国民健康保険事業特別会計から支出しています。
- ・（委員）特定健康診査等の支出を減額されていますが、どのようなことで減らしましたか。
- ・（事務局）被保険者数の減少により、委託料を減額しました。

5) 人間ドック・脳ドックの助成について

事務局説明の後、質疑・応答

- ・（委員）人間ドック・脳ドックの申し込み期間が3週間程しかありませんがその間に申し込みをしないと受け付けしないということですか。
- ・（事務局）そうです。期間内に申し込む必要があります。
- ・（委員）3週間程で、人数は集まるのですか。
- ・（事務局）今年度は、248名の申し込みがありました。
- ・（委員）締め切り後の問い合わせはどうでしたか。
- ・（事務局）問い合わせは数件でした。
- ・（委員）申し込み期間を延ばしたのは、人数・予算額を増やしたからですか。
- ・（事務局）ドックの申込者は、毎年受けていただいている方がほとんどで、新

規の申込者は少ないのが現状で、予算内で行っています。

- ・(委員) 248人前後で毎年推移しているということですが、毎年受けている人ばかりで、新規の方が入れなくなるおそれがあります。その兼ね合いを考えていただきたいと思います。
- ・(事務局) 以前も議論はあったと思います。愛荘町は助成額が低いですが、高い市町は2年に1回という条件があります。愛荘町は毎年認めていますが、助成額について、議論いただく機会を設けなくてはならないと思います。

6) 次回の開催日について

■次回開催日 令和2年7月

(閉会)